

事業所名

オリーブの木BEPPO (児童発達支援)

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

27 日

法人（事業所）理念		「子どもたちにとってよりよい環境と子どもたちの最善の利益を」～子どもたち一人ひとりが愛情を感じ、心身ともに安心して過ごせる～						
支援方針		“あそびは教育である” 小集団の活動や職員との関わりの中で、あそびを通して体験・経験し、共に学び共に育ちあうことで感性豊かに育つよう発達に応じた支援をします。						
営業時間		8 時	30 分	17 時	30 分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の健康観察による心身の健康状態の把握 ・個別、小集団の運動などによる健康の増進 ・衣類の着脱、排泄、整理整頓などによる基本的な生活スキルの支援 ・姿勢保持、手指の運動機能等の状態に応じた支援 ・衣服の調節、室温の調節や換気、病気の予防や安全への配慮 ・生活の中で、様々な遊びや体験を通じた学びが促進されるよう環境を整える。また、特性に配慮し、時間や空間を本人に分かりやすく構造化する。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・サーキット、トランポリン・ボルタリングなど使い、姿勢と運動・動作の向上 ・音楽に合わせて体を動かし、姿勢と運動・動作の活用 ・ルールのある遊びを通して身体移動の能力の向上 ・スイング、ダンスなど保有する感覚の総合的な活用 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・クライミングネットなどを使った運動遊び・パズルなどを活用した、感覚や認知の活用 ・粘土、色水あそび、楽器など知覚から行動への認知過程の発達支援 ・ルールのあるあそびを通して認知や行動への概念の形成 ・積み木など教具を活用し数量、大小、色々などの習得 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本などを通じた言語の活用と形成 ・ごっこ遊びやルールのある遊びの中で相互作用によるコミュニケーション能力の獲得支援 ・絵カードなどを使った非言語コミュニケーションの活用 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・アタッチメントの形成 ・模倣行動への支援 ・見立て遊びや、ごっこ遊びなどを通して感覚運動あそびから象徴あそびへの支援 ・小集団活動での気持ちのコントロール支援 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助 ・子育ての困りごとへの相談援助 ・保護者の交流の機会提供 			移行支援		併行利用している保育園・こども園と情報共有や支援の連携 相談支援事業所との移行支援について連携	
地域支援・地域連携		近隣の小学校・こども園との連携 相談支援事業所や他事業所との支援の連携 防災を含めた地域住民や関係機関との連携			職員の質の向上		年間計画に基づき、施設内研修および法人内研修の実施 虐待防止・身体拘束などの研修	

主な行事等

親子参観、避難訓練、小学校見学
学童クラブの交流会